

## 目 次

共同利用・共同研究拠点における平成 25 年度実施状況報告書	1
平成 25 年度 共同利用・共同研究拠点に関する活動状況(参考調査①)	61
平成 25 年度 金沢大学がん進展制御研究所 共同研究成果報告書	63
がん幹細胞制御を目指した癌抑制遺伝子p53-Rbネットワークによる細胞内代謝・ 脂質代謝調節における基盤的研究 千葉大学大学院医学研究院分 准教授 田中知明	63
RaPIDシステムを用いたHGF-Met系制御の特殊ペプチド創製研究 東京大学大学院理学研究科 教授 菅 裕明	64
GSK3 $\beta$ 阻害による肺癌治療法の分子基盤の解明と臨床試験への応用 金沢医科大学総合医学研究所 講師 島崎猛夫	65
肺がん・中皮腫における血管新生阻害薬耐性機構の解析 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 教授 西岡安彦	66
蛍光バイオセンサーマウスとGanマウスを用いた胃の可視化 金沢医科大学 病理学 I 教授 清川悦子	68
Gan (Wnt・PGE2活性化) マウスとc-myc活性化マウス (FIR+/-) の交配による胃癌 悪性化メカニズムの検討 千葉大学大学院医学研究院 准教授 松下一之	69
がん抑制遺伝子p53機能喪失を伴った新規悪性胃がん病体モデルの作製と解析 国立がん研究センター研究所 主任研究員 大木理恵子	70
炎症性腫瘍におけるSKAP2の機能解析 秋田大学大学院医学系研究科 教授 田中正光	71
がん幹細胞と非がん幹細胞間の細胞競合 北海道大学遺伝子病制御研究所 教授 藤田恭之	72

がん幹細胞モデルにおける細胞内温度分布の可視化 東京大学大学院薬学系研究科 助教 岡部弘基	73
細胞外フラックス測定機器を用いたがん幹細胞特異的代謝様式の解明 京都大学大学院農学研究科 教授 河田照雄	74
ヒトがん細胞を用いたMMP-9阻害性抗転移剤の開発 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授 宇都義浩	75
生体がん組織におけるMT1-MMPのインビボ機能解析のための核医学分子プローブ開発 京都大学大学院薬学研究科 助教 天満 敬	76
標的MMPsの活性を特異的に制御する機能性分子の開発 横浜市立大学生命ナノシステム科学研究所 准教授 東 昌市	77
メタロプロテアーゼADAM28を標的としたヒト型活性阻害抗体の開発 慶應義塾大学医学部 専任講師 望月早月	78
Pimキナーゼ阻害剤の抗腫瘍剤としての開発研究 東京大学創薬オープンイノベーションセンター 特任教授 岡部隆義	79
抗がん剤において產生誘導されるケモカインの同定と病態生理学的役割の解析 福井大学医学部 教授 中本安成	80
ケモカインCXCL14/BRAKによる発癌と転移の抑制：CXCL14/BRAK発現ベクターを用いた遺伝子治療法/予防法の検討 神奈川歯科大学口腔 難治疾患研究センター 特任教授 畠隆一郎	81
卵巣癌腹膜播種モデルにおけるケモカインの解析および分子標的治療の開発 和歌山県立医科大学医学部 教授 井笠一彦	83
皮膚発がんの微小環境におけるケモカインの役割の包括的解析 和歌山県立医科大学医学部 教授 近藤稔和	84
腫瘍随伴マクロファージによるがん死細胞貪食とがん免疫抑制機構の解明 東京薬科大学生命科学部 教授 田中正人	85

受容体型チロシンキナーゼRor1とMetの相互作用を介した肺腺がん細胞の増殖シグナルの制御 神戸大学大学院医学研究科 准教授 西田 満	86
がん細胞の増殖におけるMnkプロテインキナーゼとJSAPの機能的相互作用の解析 大阪薬科大学薬学部 教授 福永理己郎	87
Nestinの制御による、肺癌幹細胞および腫瘍新生血管に対する 新たな治療戦略 東京都健康長寿医療センター 医長 松田陽子	88
新規のWnt経路分子を中心とする大腸がんの分子病理学的特性と病態の解明 金沢医科大学医学部 教授 小坂健夫	89
アミノレブリン酸投与後の腫瘍特異的ポルフィリン蓄積メカニズムの細胞レベルでの解明 東京工業大学生命理工学研究科 准教授 小倉俊一郎	90
がんの悪性進展過程におけるヒストンの翻訳後修飾変化の解析 大阪大学大学院生命機能研究科 准教授 木村 宏	91
分子標的薬耐性を克服する治療の安全性の前臨床評価 北海道大学大学院医学研究科 特任准教授 西原広史	92
グリオーマ幹細胞を標的とした既存薬剤のスクリーニング 金沢大学医薬保健研究域医学系 助教 中田光俊	93
ケモカインCCL2 をはじめとする大腸発がん促進性炎症分子を誘導するヒト腸内細菌叢の同定 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 助教 飯田宗穂	95
GSK3 $\beta$ 阻害による食道発癌の予防とその機序の解明 金沢大学医薬保健研究域医学系 教授 太田哲生	96
DNAの積極的脱メチル化に関わる酵素群の幹細胞およびがん細胞における役割の解析 金沢大学医薬保健研究域医学系 准教授 小出 寛	97

mTORC1によるオートファジー選択的基質p62のリン酸化制御	98
公益財団法人東京都医学総合研究所 副参事研究員 小松雅明	
胃がん発症モデルマウスを用いたがん幹細胞維持機構の解明	99
大阪大学微生物病研究所 教授 高倉伸幸	
悪性乳癌幹細胞維持における転写因子NF- $\kappa$ Bの役割解明	100
東京大学医科学研究所 教授 井上純一郎	
慢性骨髄性白血病患者におけるケモカインCCL3発現量の経時解析	101
順天堂大学医学部 教授 小松則夫	
胃がんおよび周辺組織におけるDNA付加体の研究	102
浜松医科大学医学部医学科 教授 梶村春彦	
がん幹細胞形質を増強する肺がん遺伝子異常の同定	103
国立がん研究センター研究所 分野長 河野隆志	